

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年10月30日（木）

2 確認箇所

多核種処理水希釈放出設備測定・確認用設備（K4タンクエリア）及び移送設備（多核種移送設備建屋）（図1）

3 確認項目

多核種除去設備等処理水の放出状況（第16回）

4 確認結果の概要

多核種除去設備等処理水の放出状況（第16回）

本日（10月30日）、本年度5回目（累計16回目）となる多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の放出が開始されたため、その状況を確認した。【前回確認日：令和7年9月11日（第15回放出）】

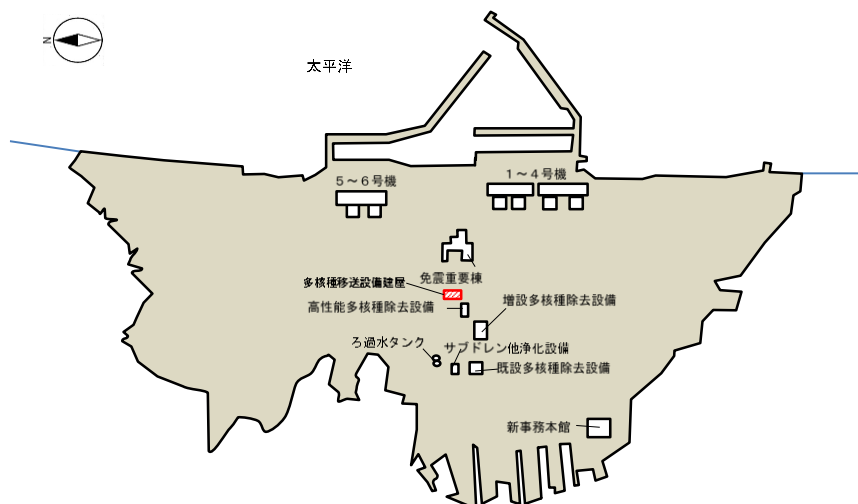
・第16回ALPS処理水放出計画は次のとおり。

放出対象：ALPS処理水（測定・確認用サンプルタンクC群）

予定放出量：約7,800m³

予定期間：令和7年10月30日（木）～同年11月17日（月）

- ・東京電力社員が手順書に従い呼称・指差し確認をしながらC群タンク及び多核種移送設備建屋等にて弁操作を行っていた。（写真1）
- ・現場での操作が全て終了した後、作業記録の画像をスマートフォンで共有し、中央操作室の職員によるクロスチェックが行われた後、移送ポンプ（B）が起動された。（写真2）
- ・放出開始後、東京電力社員によるK4タンクエリア堰内及び放出流路の漏えい確認が行われた。



(図 1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1①) 呼称・指差し確認の状況



(写真1②) 連結弁の全開作業



(写真1③) 屋外受入バルブユニットでの弁操作



(写真1④) 多核種移送設備建屋での弁操作



(写真2①) 中央操作室によるクロスチェック



(写真2②) ポンプの稼働状況確認

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。